

いま、そこにある

危機 に対応する

情報倫理とメディアの

どんなことを勉強するの？

情報モラル	メディア・リテラシー
個人情報保護	情報セキュリティ
プライバシー	著作権

例えば…

2010年の個人情報漏洩事件に関するデータ	
漏洩人数	557万9316人
漏洩事件の件数	1679件
損害額	1215億7600万人
一件あたりの漏洩人数	3468人
一人あたりの損害額	43,306円

企業の不祥事や個人情報漏洩事件を巡る世論形成

多くの企業での食品偽装事件や大規模な個人情報漏洩事件などをきっかけに、故意でなくても情報漏洩などの不祥事に対して世の中の目が厳しくなってきました。

情報公開と説明責任

情報を公開するとき、その情報の信頼性や透明性が大切です。企業にとって良い情報だけでなく、法律違反などのネガティブ情報も含めるようになってきました。

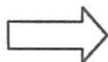
危機管理・リスク管理を巡る変化

不祥事や法令違反などがあった場合、消費者離れによる売上減、損害賠償、信用回復のためのコスト増などがリスクと認識されるようになってきました。

メディア対応の重要性

情報公開の仕方や不祥事の際のメディア対応などによって企業イメージが大きく左右されることがわかってきました。

なぜ情報倫理やメディアリテラシーが企業で求められるの？



情報モラルやセキュリティ、メディアに強い人材が必要に！

余談ですが……。

今度新しく実施される学習指導要領は**情報モラル**が非常に重視された内容になっています。それは産業界をはじめとする社会の要請あつてのことといえます。教職履修に興味のあるひともお待ちしています。

ゼミの活動は？

- a. 週1回のゼミ活動
- b. 合宿（春・夏に実施）
- c. 不定期で資格試験対策（著作権検定など）
- d. たまに企業見学など（東京税関見学など）



見学できる？

日時：10月21日（金） 5限 16：20～ ゼミ見学可
 場所：123教室（プレゼミで使っていた教室のひとつ）

情報を守ることは
 経営を守ることに繋がる を目指す

齋藤 S 裕美ゼミ